

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月29日

計画の名称	人にやさしい快適なまちづくり重点計画												
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熱海市												
計画の目標	下水道施設を整備し快適な住環境を確保するとともに、観光資源でもある美しい景観を保ち、熱海市の公共用水域の水質向上を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	158	A	158	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	R4末
1	供用開始区域拡大及び普及促進活動の推進を行い、下水道処理人口普及率を66.9%(H29当初)から68.7%へ向上させる。 下水道処理人口普及率の向上 下水道処理人口(人)/行政人口(人)(%) (H29当初 66.9%)	66%	67%	68%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	熱海市	直接	熱海市		管渠 (新設)	熱海処理区管渠整備 (未普及解消)	污水管 10.0ha	熱海市	■	■	■	■		152		策定済		
		アクションプラン																			
	A07-002	下水道	一般	熱海市	直接	熱海市	—	—	熱海市公共下水道事業計画策定	事業計画変更		熱海市				■		6		—	
											小計							158			
											合計							158			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

- ・熱海市公営企業部内で実施。

事後評価の実施時期

令和5年4月

公表の方法

熱海市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

熱海処理区の管渠整備を行い、下水道処理人口普及率は66.9%（H29当初）から68.6%（R4末）まで向上し、快適な住環境の確保や公共用水域の水質向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

地域からの要望を踏まえた下水道未普及地域における管渠整備を行う。
また、公共下水道の供用開始区域の拡大に伴い、水洗化（接続）の向上に取り組み、快適な住環境の確保や公共用水域の水質向上を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率の向上	
	最終目標値	68%
	最終実績値	68%

計画の名称	人にやさしい快適なまちづくり重点計画	交付対象	熱海市
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)		

熱海市下水道計画図

